

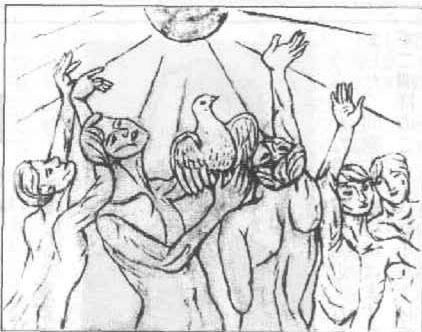
第13号

1998 (平成10) 年3月5日 発行

発行所 東京電機大学高等学校同窓会
東京都小金井市榎野町4-8-1
電話 0422 (37) 6441 (代)

For You

朋友



河部典夫先生の「リリーフ」のデッサン。学園創立90周年を記念して同窓会、学園、生徒会により製作されたもの。

学校法人 東京電機大学 創立90周年記念式典挙行される

平成九年九月十一日、東京国際フォーラムにて

日本人初の宇宙飛行士「秋山さん」が記念講演

学校法人東京電機大学は、平成九年九月十一日に創立九十周年を迎えた。当日は、千代田区丸の内、東京国際フォーラムホールAにおいて、創立九十周年記念式典、記念講演、記念祝賀会が行われ、学



式辞を述べる廣川理事長

祝辞に移り、小杉隆文都大臣、戸田修三日本私学振興財団理事長、加藤康太郎校友会理事長からの祝辞があった。各氏の祝辞はこぞ、創立以来の学園の伝統にふれ、



学事報告をする岡村学長

祝辞に移り、小杉隆文都大臣、戸田修三日本私学振興財団理事長、加藤康太郎校友会理事長からの祝辞があった。各氏の祝辞はこぞ、創立以来の学園の伝統にふれ、



学校法人 東京電機大学
創立90周年記念式典

2,700余名が出席して盛大に開かれた創立90周年式典（東京国際フォーラムホールAにて）

理工系総合学園としての学園の将来に対する希望が述べられた。この後、各界からの祝電が披露され、記念式典は厳粛なうちに終了した。

記念講演

記念式典終了後、同会場において記念講演が催された。

記念講演の講師は、元TBS報道局専任局長の秋山豊寛さん。秋山さんは、日本人初の宇宙飛行士として、一九九〇年十二月、ソ連の宇宙ステーションに乗り込み、地球周回一四四回、九日間の宇宙滞在など貴重な体験をされた方である。

「宇宙から見た美しい星・地球」と題した講演は、宇宙から見た地球の映像を交え、八〇分間にわたって行われた。講演は、宇宙の限らない

歴史の重みを誇りに

東京電機大学高等学校同窓会会長 萩原宏芳

卒業生の皆様には、益々ご健勝で活躍のこととお喜び申し上げます。日本人初の宇宙飛行士として、一九九〇年十二月、ソ連の宇宙ステーションに乗り込み、地球周回一四四回、九日間の宇宙滞在など貴重な体験をされた方である。長引く景気の低迷の中で金融・証券界の破綻、不祥時に始まる世情不安定のまま益々高齢化社会となる21世紀を目前にして、不安・困惑を感じるのは、一人私だけではないと思う今日この頃です。

そんな中、昨年は、学園創立90周年の記念行事を盛大にお祝いできた事は、大変喜ばしく、あらためて歴史の重みを誇りに感じると同時に、今後、永久の発展を願うところ大であります。

さて、中学校を含めた高等学校の将来構想もいよいよ実施の段階に入りました。男女共学、中学校

現在九九歳の池谷武雄学園顧問・名誉教授の音頭による万歳三唱で祝賀会はお開きとなった。

記念講演終了後、同会場内のホールBに会場を移して、記念祝賀会となった。

卒業生の皆様には、益々ご健勝で活躍のこととお喜び申し上げます。日本人初の宇宙飛行士として、一九九〇年十二月、ソ連の宇宙ステーションに乗り込み、地球周回一四四回、九日間の宇宙滞在など貴重な体験をされた方である。長引く景気の低迷の中で金融・証券界の破綻、不祥時に始まる世情不安定のまま益々高齢化社会となる21世紀を目前にして、不安・困惑を感じるのは、一人私だけではないと思う今日この頃です。

そんな中、昨年は、学園創立90周年の記念行事を盛大にお祝いできた事は、大変喜ばしく、あらためて歴史の重みを誇りに感じると同時に、今後、永久の発展を願うところ大であります。

さて、中学校を含めた高等学校の将来構想もいよいよ実施の段階に入りました。男女共学、中学校

学園関係物故者に対する奉告ならびに慰霊祭

記念式典前日の九月十日、創立者を始めとする学園関係物故者の遺族と学園関係者の出席のもと、物故者に対する奉告ならびに慰霊



講演する日本人初の宇宙飛行士「秋山さん」

祭が執り行われた。第三回産官学交流フォーラム

創立九十周年記念事業の一環として、九月十日、第三回産官学交流フォーラムが、神田・鳩山・千葉キャンパスをネットワーク回線で結んで、実施された。

参加者は三キャンパス合わせて四八〇余名、大変な盛況だった。

今回の講演者は、磯田文雄文部省学術国際局研究助成課長、西澤潤一財団法人半導体研究振興会半導体研究所長（前東北大学総長）永野健株式会社三菱マテリアル相談役（元経団連会長）他だった。

クラス会報告

平成九年度に行われたクラス会

日付	開催クラス
4/12	A3・29年定時制電気科電気機器課程
4/26	A3・平成元年普通科1組
4/26	22年二工第一本科電気科
5/10	平成九年普通科3組
5/17	40年普通科1・2・3組合同
5/24	17年一工第二本科電気科
6/28	34年全日制電気科電力課程2組
7/4	53年電子科2組
7/5	34年定時制電気科電力課程2組
7/19	28年定時制電気科電気通信課程
7/26	37年定時制電気科電力課程
9/3	平成7年情報科学科1組
9/7	24年二工第一本科電気科
9/23	平成6年普通科1組
9/27	31年全日制電気科電力課程1組
9/28	20年一工第二本科電気科
10/31	平成5年普通科2組
11/7	34年全日制電気通信科2組
11/8	41年定時制電気科電力課程1組
11/29	26年定時制電気科電力課程2組
12/6	39年普通科2組
12/13	58年普通科1組
1/15	31年全日制電気科電気計測課程
1/24	平成6年普通科2組
2/1	平成9年普通科3組

昨年12月半ばにお会いした恩師見崎先生から電話をいただき、先に開催したクラス会の開催報告を朋友に掲載するので、記事を書くようにとご指示をいただいた。

当クラス会S41年卒業以来、卒業当初を除く卒業後、毎年欠かさず開催してきたことになる。したがって級友には少なく

も年に一回は会っており、特別な感動や懐かしさはそれほどなく、高校時代がそのまま延長しているような感覚である。したがって特別記事になるような話題性にも乏しく、クラス委員の私としては悩んだ次第である。

私どものクラスは昭和37年入学、4年後の昭和41年電力課程を卒業した。3学年まで錦町の本館校舎に学び、4学年1学期の開始と同時に新築の小石川校舎に移転

した。建設工事が遅れての引渡し検査のため、校舎を暫く使用した段階で、生徒の我々が壁をサンドペーパーでこすり、汚れを落としたことが懐かし思い出される。

さてクラス会は12月13日18時から八重洲地下街の海濱亭において開催された。集合時間が迫るとや

ア！とかオウ！の挨拶とともに三々五々席につき、見崎先生の乾杯の音頭で賑々しく宴がスタートした。先生にはご多忙にも拘らず、毎回欠かさず出席をいただき、学校の近況などを聞かせていただいている。

定時制の特徴の一つに同級であつても、年長の私を筆頭に4才ほどの年齢差がある。そのせいでもないだろうが、白髪が目立つ人、すっかり薄くなった人、いまだ豊かな黒髪の人、主など、個人差が歴然としてくる。また

昭和41年定時制 電気科 電力課程1組クラス委員

小室 泰之

見崎先生が教職に就かれて初めての担任になられたこともあり、生徒との年齢差僅少で、傍目には同学生仲間同様の忘年会にでも映っているのではないかと考えている。

職業は電気や電子・通信関連の仕事に就いている方が殆どで、電大高校の特色が良く出ており、在学当時の会社で役員や幹部の要職に就いて活躍されている。

話題の中心は当日欠席者の消息や、仕事、経済、家族、健康等、幅広い話に華を咲かせていると早速の時刻となり、次年度の校友会費を全員から徴収、次回幹事役を指名し、来年も元氣な顔で再会できるようにと祈念の一本締めで散会となった。学生時代の友は損得なく、生涯の友として付き合い合

いできるものです。クラス会未開催の同窓生は、ぜひ開催を企画されては如何でしょうか。

最後になりましたが、クラス会開催にあたり、校友会と同窓会からお祝金を頂きましたこと、厚くお礼申し上げます。また同窓生各位のご健勝とご活躍を祈念してクラス会の開催報告とさせていただきます。

以上、本校の現況について、とくに小人数教育を中心に述べてまいりました。今後とも同窓生諸兄のご援助、ご協力をお願いして筆を擱させていただきます。

同窓生の皆様に

東京電機大学中学・高等学校校長 高久 廣毅



うららかな春の季節も近くなりました。同窓生の皆様にはますますご清祥のことと拝察申し上げます。

平成9年4月より松岡三夫前校長より職を引き継ぎました。よろしくお願い致します。

校長室には、初代校長波多淳二先生から十二代の松岡前校長まで、歴代の校長先生の肖像写真が飾られてあり私の仕事ぶりをみておられますが、同窓生の皆様も同

様にみておられるだろう身を引き締めているところです。

平成9年9月11日の創立記念日には、学園創立90周年記念式典が盛大かつ厳粛に東京国際フォーラムにて挙行されました。

在校生の生徒諸君も全員が、同窓生の皆様、来賓の皆様と列席させていただき、本学の建学の理念と歴史を確認することができました。

高等学校を顧みれば、昭和14年に工業学校として神田にスタートし、昭和40年に小石川、平成4年には小金井へとキャンパスの移転がありました。平成11年には60周年を迎えることとなります。記念のイベント開催については同窓会と協議を進めているところで

した。建設工事が遅れての引渡し検査のため、校舎を暫く使用した段階で、生徒の我々が壁をサンドペーパーでこすり、汚れを落としたことが懐かし思い出される。

同窓生の皆様には、数多い高等学校の中から本校を選び「朋友」と机を並べ卒業されました。多感な青春の3年間は胸の中に深く刻み込まれていると思います。

私は昭和40年小石川校舎の竣工と同時に奉職し、卒業時に担任をした10クラスの約500人を、同窓生として送り出すことが出来ました。それぞれ各分野で活躍中ですが、母校とは、家族やふるさとのように、同窓会の皆様にとって何時でも心のよりどころとなるようになればと思っております。

教職員一同、皆様の母校がさらに発展するように邁進いたしますが、今後ともご支援とご協力をよろしくお願い致します。

同窓会では、準会員（在学生）向け活動の一環として、毎年武蔵野祭優秀部門の表彰を行って来ました。

今年度は新たに武蔵野祭用のポスターについて、優秀作品を表彰することにしました。

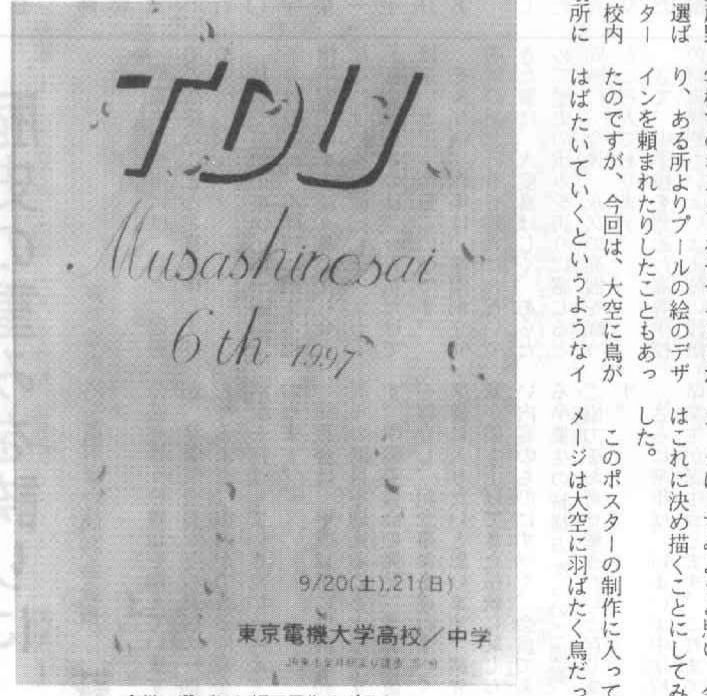
ポスターは毎年高校一年生が美術の授業の課題として制作しています。今回、先生方のご協力により、その中から金賞一名（1L2福田太志君）、銀賞一名（1L3霜越庸君）、銅賞一名（1L3田洋明君、同平沢敏之君）を選出し表彰しました。

進会員向け活動

武蔵野祭ポスターの完成まで

1L2 福田 太志

今回、第6回武蔵野祭ポスター金賞に選ばれ、きれいなポスターにしたいと、校内などいろいろな場所に貼られていたのを見て、御覧になられたかと思ひます。今回の絵は、一学期の美術の課題のひとつとして描いたものです。始めこのポスターをどんなイメージで描くか、どんなイメージだとこの武蔵野祭にあうかということとを私なりに考えてみました。今までも小・中



学校でのポスターをデザインしたり、ある所よりブルの絵のデザインを頼まれたりしたこともあったのですが、今回は、大空に鳥がはばたいていくというようなイメージにしてみました。このポスターの制作に入ってから、バックスは空ということであまりに暗いので鳥をピンク色というふうにし、使用する色もできるだけ少なく、あまり細かい絵も省略して制作時間があまりかから過ぎないように思ったのですが、やはりそう簡単にはいかず、このポスターの中ではレタリング、特にスクリーンが一番時間がかかり、苦労しました。このポスターは完成後、提出し、この後の審査によって、金賞に選ばれたのですが、この後に問題が発覚、なんと、スクリーン部分の一部に間違いがあり、その修復など行いやっと本当に完成しました。

圧倒的パワーの中学生！！

中学校の現況……… 中学校2年担任 大久保 靖

平成六年四月に開校された中学校では、現在、中一、76名、中二、54名の合計130名が在籍しており、毎日元気に学校生活を送っています。

募集定員がもとより少ないため、開校当初は、ほんの一握りの中学生、それも小学校を卒業したばかりの子供たちが、千人以上の高校生たちの中で萎縮してしまつて心を配りしませんが、実際にはその逆で、人数が少なくても物怖じしない中学生の圧倒的なパワーの前に、高校生たちが気後れしてしまつて校内のまう状況が校内外のあちこちで見られ、心配は杞憂に終わりました。



さて、本校の教育の特徴として、まず第一に挙げられるのは、小人数クラス編成であるとおもいます。クラスの在籍者は25〜27名となっており、生徒一人一人の長所、個性を見極めた上でのきめ細かな指導を学習、生活の両面で実践しています。

生徒の教室は、校舎内の同じフロアで、まず第一に挙げられるのは、生徒一人一人の長所、個性を見極めた上でのきめ細かな指導を学習、生活の両面で実践しています。

クラブ紹介 卓球部

卓球部の現況報告

卓球部部長 岩崎 邦夫

我々卓球部は、とても恵まれた環境の中で週に4日練習をしています。火曜日と水曜日にはランニングコースを走った後、部長である私が、メニューを考えて練習をします。課題練習もあり、大会や練習試合で残った課題などを考え、練習するのがあります。ゲーム練習は、2組に分けて団体戦をやったりシングルスやダブルスなど、2試合くらいやって一日の練習を終えます。

金曜日は、土曜日に行く練習試合や部内リーグにそなえ、調整を行います。特に、課題練習を多く時間を取ったり、走る量を変えたりします。

土曜日・日曜日には、練習試合や大会があります。電機大学高校に近い高校とやることが多いです。また、大会などで友達になり、半年で3回練習試合した高校もあります。また、大会は東京都で行う大会がありますが、冬になるとないので、自分達で大会を探しに行くこともあります。一年間に大会は、約7つです(全部をまとめたもので)。それぞれの大会に一人一人の目標を達成させるためにこのような練習を毎日しています。



大会の結果は、10月頃行われた新人戦の団体戦は惜しくもベスト32で敗れてしまいました。ダブルスでは、5月に私と森近先輩と組んで、ベスト8に入るだろうと言われていたペアを倒しベスト32に入り、シード権を取りました。新人戦では私と後輩が組み、4位に入ったペアと当たってしまいベスト32でした。1月に多摩選抜大会が行われ、ベスト8やベスト

予選、文京区大会(年一回)、地区別対抗、私中高大会、新人戦、ジュニア、東京都卓球大会等があります。しかも、団体戦、シングルス、ダブルスとあり、一つの試合が約一か月続きます。自分は、たまたま、一年の六月のインターハイ予選選抜から試合に出して頂き、多くの経験をさせて頂きました。

卓球部の思い出

平成3年度卒業
卓球部OB

樋口 豊

卓球部の思い出を書きたいと連絡が入ったのが昨年の十二月。何を思い出したいのかわからず、原稿が遅れてしまい申し訳なく思っています。私が入学したのが、平成元年です。小石川校舎での思い出を書かせて頂きます。先ず驚いたのは練習場の狭さでした。三台置くと一

教師たより

彗星が来ると気狂のようにな!

元電気通信課程教師 中島輝夫

去る一月三十一日(土)に私が担任したクラス、昭和二十六年卒の電気通信課程の皆さんのクラス会が開かれました。(十四名参加)。このクラス会は毎年開かれていきます。皆さん



六十代半ばになりました。今尚、現役でバリバリ仕事をしている人、リタイアされて空しく過ごさ

現役でバリバリ仕事をしている人、リタイアされて空しく過ごさ... (transcription of the rest of the article text in this block)

中島輝夫先生の思い出

昭和50年普通科卒業 古城 仁

昭和四十九年の四月、高校の最上級生となった。それまでの自分は特に目立たないごく普通の生活を送っていた。それが一学期終了の頃から生徒会活動の華やかかりし頃であったが卒業学年となると役員を引き受け手がいない。人材不足のせいで自分がまともに役が回ってこなかった。お世話になっていた保健体育科の林幸夫先生から体育祭実行委員長の指名、そして仲間から誘われた文化祭実行委員総務の役割。それから目の回るような

故吉田宇一先生との思い出

前同窓会会長 大塚 忠 克



昨年4月、突然、吉田宇一先生がこの世を去ってしまった。前日に吉田先生が入院されていた。川越の病室にお伺いし、久方振「今日はもういい、また来てくれ、今年結婚50年なので元氣になったら温泉に行こうな」と話され、それでまた、と病室を出たのがお別れになった。先生と初めてお会いしたのは、電高に入学し2年生の頃でした。当時の私のクラスは色々な意味で退かされてしまわれた。もう少し「つわもの」がそろって、その事で先生に呼ばれたのが出会いである。今は、吉田先生が安らかに眠り下される事を願い、ご冥福をお祈り申し上げる次第です。

東京電機大学高等学校同窓会会計報告

平成8年度決算報告

(平成8年 4月1日～平成9年3月31日) (単位:円)

収入		支出	
科目	実績	科目	実績
入会金 3,600円×445名	1,602,000	事業費	899,520
補助金	500,000	総会費	101,683
利子・配当金	1,519	教職員・クラス委員懇談会費	195,064
雑収入	80,000	クラス会補助金	340,000
		同窓会誌製作発行費	184,773
		新クラス委員懇談会費	78,000
		会議費	212,990
		事務通信費	34,940
		諸費	136,238
		予備費	0
		記念事業基金	2,000,000
小計	2,183,519	小計	3,283,688
前期繰越金	1,695,410	次期繰越金	595,241
収入合計	3,878,929	支出合計	3,878,929

記念事業基金目録 (平成9年3月31日現在)

項目	内容	金額
基金財産	中期国債ファンド	2,000,000

平成9年度予算

(平成9年 4月1日～平成10年3月31日) (単位:円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
入会金 3,600円×400名	1,440,000	事業費	1,700,000
補助金	500,000	総会費	550,000
利子・配当金	1,500	教職員・クラス委員懇談会費	200,000
雑収入	100,000	クラス会補助金	400,000
		クラブOB会補助金	200,000
		同窓会誌製作発行費	250,000
		新クラス委員懇談会費	100,000
		会議費	350,000
		事務通信費	100,000
		諸費	150,000
		予備費	336,741
小計	2,041,500	小計	2,636,741
前期繰越金	595,241	次期繰越金	0
収入合計	2,636,741	支出合計	2,636,741

平成8年度準会員事業基金運用報告

(平成8年4月1日～平成9年1月31日) (単位:円)

科目	金額
クラブ活動奨励費	423,937
テント	72,718
ワイヤレス・チューナー	134,312
タイピン・マイク	70,246
無線機	146,661
優秀団体表彰	
全学行事	1,121,808
在校生名簿製作費	156,271
体育祭奨励費(参加賞)	187,898
文化祭奨励費(優秀部門表彰)	50,000
同窓会誌製作発行費(在校生分)	400,000
文化講演会講演料補助	106,412
文化講演会録製作費	50,000
卒業式副賞	171,227
卒入学記念品費	348,037
入学記念品費(タイピン)	279,027
卒業記念品費(証書鉄み)	69,010
小計	1,893,782
前期繰越金	0
収入合計	1,893,782

平成9年度準会員事業基金運用

(平成9年4月1日～平成10年3月31日)

科目	金額
クラブ活動奨励費	
優秀団体表彰	
全学行事	
在校生名簿製作費	
体育祭奨励費(参加賞)	
文化祭奨励費(優秀部門表彰)	
同窓会誌製作発行費(在校生分)	
文化講演会録製作費	
卒入学記念品費	
入学記念品費(タイピン)	
卒業記念品費(証書鉄み)	
小計	
前期繰越金	
収入合計	

高等学校学科別卒業生数

学 校	学 科	記号	卒 業 年 次	卒 業 者 数
電機(電機第一工業学校)	第一本科	電 気 科	E S18~24	379
	第二本科	機 械 科	M S24	26
		電 気 科	E S17~24	586
	併設中学	J	S23~24	520
電機第二工業学校	第一本科	電 気 科	E S22~24	401
	第二本科	機 械 科	M S22~24	125
		機 械 科	M S23	8
	併設中学	J	S23	243
東京電機大学高等学校 (電機学園高等学校)	全 日 制	普 通 科	L S27~63, H1~9	9,013
		電 気 科	電力課程	E S25~40 1,694
			電気機器課程	M S25~40 974
			電気通信課程	C S25~40 1,433
			電気計測課程	I S29~40 591
	定 時 制	電 気 科	E S41~63, H1~4	2,994
		電 子 科	D S41~63, H1~4	2,945
		機 械 科	M S41~62	1,409
		工業計測科	I S41~44	201
	制	電子機械科	M S63, H1~4	263
		電子電気科	D H5~9	592
		情報科学科	C H5~9	425
	時 制	電 気 科	E S24	94
		電 気 科	電力課程	E S25~41 1,125
			電気機器課程	M S26~40 637
			電気通信課程	C S26~41 859
	制	電 気 科	E S42~46	348
		機 械 科	M S24	10
	時 制	電 子 科	D S42~46	167

東京電機大学高等学校同窓会幹事会議事録

(平成9年2月～平成10年2月)

2月19日(水) 第368回幹事会、於・校友会会議室 議事 1: 新卒業生への説明会、新クラス委員・幹事懇談会準備打ち合わせ。 2: 平成9年度事業計画、予算(案)討議。(クラブOB会支援に対する予算計上)	3月6日(木) 終業式にあわせて新卒業生への説明会開催 (萩原会長)	3月18日(火) 第369回幹事会、於・校友会会議室 議事 1: 平成9年度運営方針協議。 2: 平成9年度事業計画および予算案検討。	4月23日(水) 第370回幹事会、於・校友会会議室。 議事 1: 総会準備について協議。 2: 平成9、10年幹事候補推薦の件。	5月22日(木) 第371回幹事会、於・校友会会議室。 議事 1: 総会準備・内容について協議、確認。 2: 高久校長先生より学園将来計画に基づく中学・高校の検討事項の説明、同窓会への協力要請を受ける。	6月18日(水) 第372回幹事会、於・校友会会議室。 議事 1: 総会議事進行担当者の最終確認。 2: 平成9年度校友会理事候補推薦の件。	7月5日(土) 第38回高等学校同窓会総会開催 於・小金井キャンパス。 議事 萩原会長を議長に選出。 1: 平成8年度事業・決算報告を承認。 2: 平成9年度事業計画・予算案について説明、承認された。 3: 平成9・10年度役員選出、再任17名、新任2名、退任5名が承認された。 4: 学園将来計画に対する自由討議。 3: 中学卒業生の対応協議。 4: 学園将来計画に対する自由討議。	7月16日(水) 第373回幹事会、於・校友会会議室。 議事 1: 平成9年度役員改選、平成8年度役員全員が再選された。 2: 平成9年度運営方針の討議、確認。 3: 平成9年度事業計画について討議、確認。 4: 教職・クラス委員懇談会の開催について。	9月17日(水) 第374回幹事会、於・校友会会議室。 議事 1: 教職・クラス委員懇談会の開催について。 2: クラブOBへの支援について。	10月21日(火) 第375回幹事会、於・校友会会議室。 議事 1: 教職・クラス委員懇談会の実施方法について討議。 2: 中学校卒業生の同窓会対応について、中学・高等学校同窓会とする基本動議を承認。	11月28日(金) 教職・クラス委員懇談会、於・アルカディア市ヶ谷(私学会館) 高久校長他約30名出席。 2月2日(月) 役委員会 議事 1: 終業式、卒業式への出席について。 2: 平成10年度基本方針について協議。 3月19日(水) 第376回幹事会、於・校友会会議室 議事 1: 平成10年度事業計画について討議。 2: 平成10年度予算案について討議。 3: 創立記念事業計画について討議し、準備委員会を設置、予算措置をすることとした。 議事 4: 高等学校の男女共学化について高久校長より説明があり、同窓会として同意することとした。	その他、平成9年度は、学園創立90周年記念に合わせて卒業生名簿を発刊したため、名簿委員会が6回開催された。
---	---------------------------------------	---	---	---	--	--	--	---	--	---	---

編集後記

朋友13号(平成9年度版)をお届けしました。編集委員一同、これからも様々な内容で発行していきたいと思っております。同窓生の皆様のご協力とご支援をお願い致します。